

地方議会活性化シンポジウム2022について（案）

1. 開催概要

日時：令和4年11月11日（金）13:15～15:30（基調講演・パネルディスカッション）

会場：飯野ビルディング 4階「イイノホール」（東京都千代田区内幸町2-1-1）

対象：都道府県・市町村議会議員、都道府県・市町村議会事務局職員、一般参加者等
約340名～500名（最大）

※シンポジウムの開催前（12:30～13:00）に、同会場において、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会が主催する全国大会が開催される。

※ライブ配信サービス「YouTube Live」によりシンポジウムの模様を生配信する。

2. 開催趣旨・テーマ等

テーマ：多様な人材の地方議会への参画

地域の諸課題に対応するため、地方議会には地域の多様な民意を集約していくことが求められるが、投票率の低下や無投票当選の増加傾向の強まりに見られるように、地方議会に対する住民の十分な理解と関心が得られず、議員のなり手不足が生じている状況は深刻な問題である。納得感のある合意形成を進めていくためにも、多様な層の人材の参画を進めていくことが必要である。

そこで、女性や若者などの参画や、デジタル技術の活用による議会への積極的な住民参加の促進を目的とした地方議会における取組事例を紹介するとともに、それらの取組の推進における課題等を共有することを主眼とし、多様な人材の地方議会への参画の実現に向けた議論を行うため、本シンポジウムを開催する。

【基調講演】（45分程度）

各地方議会の現状や課題、先進的な取組事例等を踏まえつつ、多様な人材の地方議会への参画の実現に向けた地方議会のあり方についてご講演いただきたい。

【パネルディスカッション】（75分程度）

女性や若者などの参画や、デジタル技術の活用による議会への積極的な住民参加の促進を目的とした取組事例を各パネリストからご紹介いただいたうえで、多様な人材の地方議会への参画の実現に向けた地方議会のあり方についてご議論いただきたい。

⇒パネリストとしてご登壇をお願いしたく存じます。

【ご登壇候補者（調整中）】

<基調講演・パネルディスカッションのコーディネーター>

勢一 智子氏（西南学院大学法学部教授）

<パネリスト>

A 県議会関係者（ハラスメント防止）

千葉県船橋市議会関係者（デジタル技術を活用した住民参加推進の取組）

C 町 少年議会事業関係者

女性議員ネットワーク関係者

計4名